

## だいこんの品種「宮小町」（推奨品種）

園試・高冷地開発センター

### 1 来歴

「宮重総太×夏みの早生」の後代と、「宮重総太×源助」の後代との組合せとして、昭和63年に発表された。

### 2 特性概要

- (1) やや晩抽性の品種で、「耐病総太り」より15日程度の早まきが可能である。
- (2) 青首の程度は「いわて青首」，「耐病総太り」よりやや濃く，光沢に富む。また，根長はやや短い，根形は形の整った総太り型である。
- (3) 肉質はややかたいが，す入り，曲根，黒しんの発生は極めて少ない。

### 3 品種育成元 渡辺採種場

### 4 推奨品種に採用したい理由

現在県内では，春まき大根として「いわて青首」，夏まき大根として「耐病総太り」が主に栽培されている。しかし，この両品種が切り替わる6月下旬から7月上旬のは種では，「いわて青首」の根形が乱れ品質が低下する。一方，「耐病総太り」は抽台発生が多く，どちらの品種でも栽培上問題がある。そこで，この時期に品質が良く収量も安定した品種を検討したところ，「宮小町」が優れていたため推奨品種として採用したい。

### 5 適応地域および作型

- (1) 適応地域 県北部および高冷地（普及見込み面積 200ha）
- (2) 適応作型 は種期 6月中旬～7月上旬 収穫期 8月上旬～8月下旬

### 6 栽培上の留意点

- (1) は種早限の目安は，は種後15日間の最低気温の平均が12℃程度となる頃である。
- (2) 土壌が乾燥したり，低温条件では，生育が遅れ根長が短くなる場合がある。また，裂根の発生が若干認められるので，適期収穫を心がける。
- (3) 萎黄病に対して強いが，萎黄病多発圃場への作付は避ける。
- (4) 茎葉が過繁茂にならないように施肥量は少なめにし，下葉が収穫期まで枯れないようにする。

### 7 当該事項にかかる試験研究課題名

野菜 B - 1 - 1) 地域適応性の高い品種選定 (6)ダイコンの品種選定

### 8 参考文献，資料

昭和63年～平成2年度 岩手園試高冷地開発センター試験成績書（一部未定稿）

平成2年度 野菜、花き、栽培技術指針（岩手県）

9 試験データ

表 1 6月中旬から7月上旬は種における品種特性

品 種 名	草勢	根形	根長	根径	青首色の濃さ	す入り	曲根	裂根	抽台	肉質	総合評価
宮小町	やや強	総太り	やや短	中	やや濃	極少	極少	やや少	極少	やや固	◎
献夏青首	やや弱	〃	〃	〃	中	〃	〃	〃	やや多	固	○
KB-108	強	〃	〃	やや太	やや濃	少	〃	極少	〃	普通	○
新関	中	〃	〃	中	薄	極少	少	〃	多	〃	△
おはる	やや強	〃	やや長	やや細	やや濃	やや少	やや多	〃	無	〃	△
耐病総太り	強	〃	〃	中	中	やや多	極少	少	やや多	〃	○
いわて青首	やや強	〃	〃	〃	やや薄	極少	やや多	極少	無	〃	△

表 2 収穫時の品質（平成元年～平成2年）

年 度	は 種 日	品 種	調整重 (g)	根長 (g)	根径 (cm)	根形*	着色** 程度	抽台率 (%)	障 害 根 率 (%)		
									す入り	裂根	曲根
平成元年	6/23	宮小町	1284	40.0	7.7	C	2	0	0	0	-
		いわて青首	1290	43.6	7.3	A-B	3	0	0	0	-
		耐病総太り	1338	43.6	7.2	C	3	40	10	0	-
	7/7	宮小町	1208	36.5	7.0	B	4	0	0	10	-
		いわて青首	1176	41.2	6.8	B	3	0	0	0	-
		耐病総太り	1339	39.3	7.3	B-C	3	0	10	0	-
	7/17	宮小町	1088	37.2	6.8	B	3	0	0	0	-
		耐病総太り	1064	41.8	6.5	B	3	0	30	20	-
	平成2年	6/15	宮小町	773	30.7	6.5	B-A	3	0	0	0
いわて青首			844	35.0	6.3	B	3	0	0	0	0
耐病総太り			981	32.0	6.4	B	-	40	0	0	0
6/26		宮小町	847	29.3	7.0	A-B	4	10	0	5	0
		いわて青首	937	32.9	6.8	A-B	2	0	0	0	0
		耐病総太り	959	31.7	6.7	B	3	5	0	5	0
7/6		宮小町	1045	34.3	6.9	B	3	0	0	20	0
		いわて青首	1129	37.6	6.7	B	3	0	0	0	25
		耐病総太り	1203	35.5	6.9	B	3	0	0	10	0

\* A-円錐型, B-総太り型, C-円柱型

\*\* 1 (薄い) ~ 5 (濃い)